

芝浦工業大学と若年層（18 歳から 22 歳）の 口座獲得・定着に関するマーケティング共同研究を開始しました

埼玉縣信用金庫（本店：熊谷市 理事長：井上 義夫）と芝浦工業大学（東京都江東区、学長：山田 純）は、2026 年 6 月 1 日に共同研究契約を締結し、若年層（18 歳から 22 歳）を対象とした口座開設・定着に関する実証型マーケティング研究を開始いたしましたので、お知らせいたします。

【背景・目的】

スマートフォンネイティブである Z 世代の金融行動は、従来世代と大きく異なり、金融機関の口座選択においてもデジタルチャネルやブランド体験が重要視されています。当金庫では、地域における次世代顧客基盤の確立に向け、若年層の視点に立った新たなマーケティング施策の構築が必要となっています。

こうした背景のもと、デザイン思考・UX 研究に強みを持つ芝浦工業大学デザイン工学部 原田曜平教授（インサイトデザイン研究室）と連携し、学生自身のインサイトを起点としたアイデア創出から実証実験までを一貫して行う共同研究を開始いたしました。

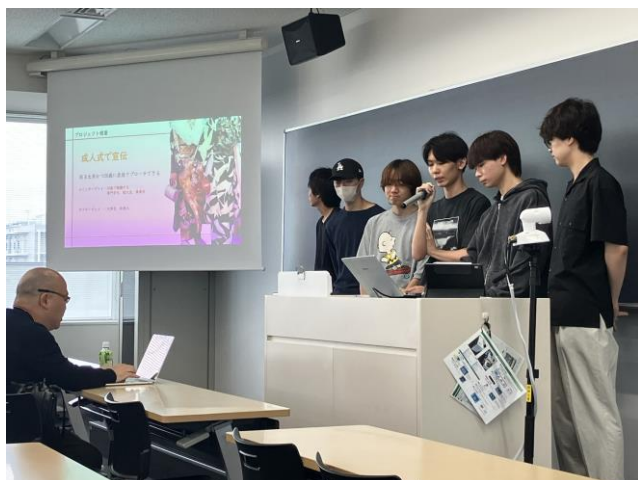
【共同研究の概要】

研究テーマ	若年層（18 歳～22 歳）の口座開設獲得・定着に関する実証型マーケティング研究
契約締結日	2026 年 6 月 1 日
契約期間	2026 年 6 月～2027 年 5 月（1 年間）

【今後の展望】

本共同研究を通じて得られる知見・実証データをもとに、当金庫は若年層向けの口座獲得・定着施策の高度化を図るとともに、産学連携による地域人材育成にも貢献してまいります。2027 年度以降も継続的な共同研究を視野に、大学との連携を一層深めてまいります。

共同研究の様子



中間発表会の様子



学生と当金庫職員とのワーキングの様子

芝浦工業大学デザイン工学部 原田曜平教授（インサイトデザイン研究室） 概要



芝浦工業大学デザイン工学部 教授、レイヤーズ・コンサルティング顧問、ワタナベエンターテインメント所属。BS テレビ東京番組審議会委員。専門は日本や世界の若者の消費・メディア行動研究及びマーケティング。

2013 年「さとり世代」、2014 年「マイルドヤンキー」がユーキャン新語・流行語にノミネート。「タイパ（タイムパフォーマンスの略）」「伊達マスク」という言葉の生みの親でもあり、様々な流行語を作りだしている。

2020 年には、海外で使われていた用語「Z 世代」を、著書を通じて日本のメディアに紹介し、この言葉は 2021 年のユーキャン新語・流行語大賞のトップ 10 に選出された。

本件のお問合せ

埼玉縣信用金庫 総合企画部：増田

電話：048—526—1111 URL：<https://www.saishin.co.jp>